



災害支援・地域貢献活動の ボランティア募集



東日本大震災、熊本地震や平成30年7月豪雨などの被災地支援、そして地元兵庫における防災・減災対策に関連した地域貢献活躍の学生ボランティアを募集しています。若くて元気な体、柔軟な頭を大いに生かし、被災地や地域を応援していきましょう。これらの活動に参加し、視野を広げ、皆さん自身の可能性を見つけましょう!!

東日本大震災や平成30年7月豪雨などの被災地でのボランティア活動が予定されています。それらの情報を入手するには、

**今すぐ、
ボランティア登録を!!**

(登録の方法)

防災教育研究センターの担当教員(森永速男)まで、メールにて連絡し、登録してください。その際、氏名、学生番号、生年月日(年齢)、性別、メールアドレス、電話番号、住所、特技をお知らせください。

もしくは、大学のHPの「教育・学生生活」のページ内の学生ボランティア登録のサブメニューに入り、登録用紙を入手してください。必要事項を記入したら、メールに添付して担当教員に送信してください。



2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震災害、そして2018年の平成30年7月豪雨災害などからわかるように、日本は災害多発の国です。このような国に住んでいる限り、自分や家族の生命や財産を自分で守る心構えはきわめて重要です。しかし、すでに被災し、その悲しみや苦しみを抱えている人たちに寄り添って、助けてあげられる人間であることもきわめて重要と考えられます。災害がもたらすリスクを学び、被災から復興に向けて立ち上がろうとする人々に寄り添うことの意味について、ボランティア活動を通して、ともに考えませんか?

私たちは、阪神・淡路大震災を経験した兵庫県の大学として、将来の「減災社会」を目指して被災地だけでなく、地元地域での色々な地域活動に協力し、「災害に強いまちづくり」に貢献したいと考えています。皆さんの若い力と柔軟な頭脳でより良い地域、そしてより良い国づくりを目指しましょう!!



【問い合わせ】

防災教育研究センター
担当教員：森永速男

morinaga@drg.u-hyogo.ac.jp

TEL 078-271-3291 FAX 078-271-7202